

2020 年 12 月 6 日(48 週目) 創立記念感謝礼拝

「約束の地、日本福音化」(民 14:7-9)

日本福音化のために私達を呼ばれた。未だに日本のクリスチャンの人口は、0.3%にとどまっている。神様の方法の通りに歩めば良い。

1.キリストの軍隊組織	2.信仰で先頭を切った者	3.3つの祭りを味わう祈り
▲教会を通してキリストの軍隊を作ることである。イスラエルの民は戦いのために人口調査をした。民数記は民の数を数えることである。 1)イスラエルの内20歳以上の人達の人口を数えた(民1:3-4)。 (1)教会はサタンと戦うことである。 (2)教会はキリストの軍隊である。 －教会の組織で悪魔と戦う(長老会、男子・女子伝道会 等) (3)悪魔と戦うほど信仰が強くなる。 (4)福音宣教教会の聖徒が強い信仰の者となるように。 (5)教会の聖徒に問題があれば聖徒達と共に戦うように。 (6)12部族ごとに一人づつ頭を立てた。 －モーセが命令をすればそのとおりに動く軍隊であった。 －私達も指導者の命令にすぐに従う者となるように。 2)レビ部族の内生後1か月の子から民の数を数えた(民3:15)。 (1)レビ部族は完全に神様のもの。 (2)レビ部族の人は、1か月以上の男子の数を数えた。 －レムナント達を幼い頃から正しく養育をするように。 －レムナントが牧師、長老になる事を志す程に養育する (3)教職者を強くなってこそ、教会が強くなる事が出来る。 －教職者が、ただ神様の働きに専念をするようにするべき。 3)30歳～50歳までの奉仕を出来る者を登録した(民4:35)。 (1)人生の中で一番働きが出来る者たちが神殿のために献身をした。 4)70人の長老をたてた(民11:16-17)。 (1)悪魔と戦って勝利をするために長老をたてた。 (2)日本の教会のなかに組織をつくるように。 －教会の中で組織がしっかりしてないとたくさん苦勞する (3)教会の組織をつくり、軍隊となり、悪魔と戦いさえすれば勝利をするようになる。	▲一番最初に先頭を切ったのはユダ部族であった。 1)ユダ族－12部族の中で先頭を切ったのがユダ族(民10:14) (1)先頭を切って悪魔と戦おうとする時に悪魔は逃げ出す。 (2)悪魔に苦しめられている人は、今日こそ悪魔に苦しめられるのは最後にすると決断をして、悪魔と戦いをするように。 (3)教会の組織で共に戦う－悪魔は逃げていく。 (4)恐れて消極的になると、逆に苦しむようになる。 －悪魔は私達の餌食であることを信じるように。 2)カナンに到着をした時にその地を偵察した(民13:25-26) (1)偵察隊がカナンの地に入って偵察をした。 (2)偵察をしたものが報告をすると、大きな果物の作物や、その地の巨人をみた－イスラエル人は恐れを抱いた。 (3)エジプトから解放をされた恵みを忘れ、恐れを抱いた。 －神様の御言葉を信じられなくなっていた。 －救われていることの祝福を分かっている。 －だからこのように恨みと不信仰を言うようになった。 3)イスラエルの民が不満を言う中で、ヨシュアとカレブは、主が共にいるので恐れてはならないと告白(民13:30,14:6-8) (1)どんな問題でも神様が共にいるので恐れる必要はない。 (2)私達の運命は既に変えられた。 (3)神様の子供になったので何も恐れる必要はない。 (4)信仰の告白をする時に全てなされるようになる。 (5)私たちが神様の御言葉を信じられるように。 (6)信じているという事は、神様を愛しているという事。 －神様は完璧な方である。神様は私達を本当に愛している。 －正しく神様を分かっていると信じられるようになる。 (7)神様を愛していると神様の人格・性質に近づいていく。 (8)どうすればヨシュアとカレブのように勝利出来るのか。 －人間の力では勝利することはできない。 －キリストによってこそ勝利をすることが出来る。 4)イスラエルの民は不信仰の故に40年間、荒野をさまよったが、40年後に同じような人数に戻された(民26:51)。	▲サタンの奴隷であったが、小羊の血によって救いを受けた。これを味わえるようにと3つの祭りを与えて下さった。 1)キリストが、悪魔の頭を打ち砕き、罪を赦され、滅びの災いから解放をされた－福音である(出12:12-13)。 (1)私達は悪魔を恐れる必要はない。 －悪魔の奴隷から私達は完全に解放をされた。 (2)イエス様の血の代価によって全て完了した。 (3)私達は、キリストによって神様の養子となった。 －イエス様の身分と権威を与えてくださった。 (4)私達はすべての祝福を受けている。 －父なる神様のものが全て与えられている。 2)過ぎ越しの祭りから50日間キリストを味わう(民10:11) (1)1月1日から2月20日まで50日間の間5つの捧げものを捧げ続けた(①全焼のいけにえ、②穀物のささげ物、③和解のいけにえ、④罪のためのいけにえ、⑤罪過のためのいけにえ) (2)5つの捧げものはイエス・キリストを意味する。 －50日間ずっとキリストを刻印し続けた。 (3)私達は、礼拝と祈りでキリストの救いのを刻印する。 －キリストだけで十分、満足、完全になるように。 －祈り、黙想しながらキリストを味わうように。 (4)キリストが刻印をされ50日目に雲が離れて導かれた。 3)第一世代の人は、不信仰をして失敗したが、40年後の第二世代の人は、占領するべき土地をくじ引きするほど信仰に満たされていた(民33:54) (1)第二世代の人は、カナンの征服で心配をしなかった。 (2)私達も伝道、宣教のためにビジネスを下さることを先取りをするほどの信仰を持つように。 (3)信仰がなくては、神に喜ばれない(ヘブ11:1-6) ▲結論：どのようにすれば信仰を持てるのか。 (1)キリストを味わい続けるように。 (2)過ぎ越しから五旬節まで集中して味わう(使1:13-14) (3)味わえば勝利をして征服をするようになる。 (4)福音宣教教会はこれから軍務について戦うように。 (5)私達は、約束の地を頂くようになる。

現場地教会(2019年12月6日～2020年12月12日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「約束の地、日本福音化」(民 14:7-9)

【讚美】 402 主が「進めよ」と

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・元旦メッセージ:「サタンを踏み砕く」ローマ 16:20、
「次世代を生かす歩みとなる 30 年」ローマ 16:25-27
 - ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本をキリスト教国家とする(使徒 18:9-10) 12. 237 宣教、太平洋・インド洋宣教(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. 私をサタンの奴隷から救われ、さらに他の人まで伝道して救い出すキリストの靈的軍隊として召されたことを感謝します。 2. サタンは恐れと不信仰を与えますが、信仰で靈的戦いの先頭を切ることができるとき、日本福音化の答えをくださると信じます。 3. ①災いから完全に解放された救いと、②キリストと連合した神様の子供の身分に祈りで集中することで、キリストで十分・完全・満足な強い靈的軍隊になり、神様の愛に溢れて、信仰で日本福音化の先頭を切る CVDIP の旅程を歩みますように。
お知らせ	1. アライブワーシップ賛美アルバム第三弾(全 11 曲)が発売中です。 CD 販売: 税込 1,000 円 デジタル配信: Apple Music、Google Music、YouTube Music など 2. 2 月 11 日(金)-12 日(土) 世界重職者大会(参加無料/要事前申込) 申込担当者: 鶴見愛香牧師夫人 3. 12 月 20 日(主日) クリスマス主日(名古屋教会洗礼式・幼児洗礼式) 14:00 クリスマスフェスティバル 4. 伝道冊子出版のため、お祈りをお願いいたします。
福音宣教教会 主管牧師: 御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel: 052-238-6003 主日(日曜) 1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00	